

川口学区まちづくり計画

～自分たちのまちは、自分たちでつくろう～



川口小学校 クスノキ

川口学区まちづくり推進委員会

まちづくり事業活動写真 - 1



川口学区民ふれあい祭



川口学区とんど祭



少年少女親善球技大会



福祉講演会



敬老会アトラクション



グリーンカーテン設置

目 次

1. はじめに	
2. 川口学区について	1～2
3. 川口学区の課題	2
4. まちづくり計画の基本的な考え方	2
5. まちづくりの目標	3
6. アンケート用紙（縮小版）	4
7. アンケート結果の概要（抜粋）	5～6
8. 川口学区まちづくり計画	7
資料1 川口学区まちづくり推進委員会組織図	8
資料2 まちづくり部会開催状況	9
資料3 部会員名簿	9

福山市市民憲章

1. 心に太陽を持ち 胸をはって元気に働きましょう
1. 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
1. きまりを守り よい習慣をつくりましょう
1. 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
1. 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
1. 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう

1. はじめに

2012年度（平成24年度）に提唱された「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」では、これまで実施してきたまちづくり推進事業を、福山市制100周年となる2016年度（平成28年度）までを目標に、各学区で学区の目標や将来像をまとめた「学区まちづくり計画」を策定することとなっています。

川口学区においても、2013年度（平成25年度）その計画を策定するため全町内会会員を対象に「まちづくりアンケート」を実施し、アンケート内容を分析するなかで「協働推進部会」「青少年部会」「安心・安全部会」「福祉部会」の4部会を設置し、部会別に協議を積み重ね、新たに「川口学区まちづくり計画」を策定しました。

「協働のまちづくり」とは

市民のみなさんが、まちづくりの主役であることを認識し「市民がお互いにあるいは市民と行政とが共通の目的を共有し、それぞれの持つ個性を活かしながら対等な立場で補完しあい、協力しあって自主・自立のまちづくりに取り組んでいくこと」です。

2. 川口学区について

(1) 川口学区の現状

現在の川口学区は、川口町の一～五丁目、多治米町の一～三丁目(一部)、沖野上町の一～二丁目の区域で構成されています。そして、学区内に存在する10の単位町内会によって川口学区町内会連合会を組織しており、現在では4,635世帯、人口10,684人(2014年3月末現在)で、町内会加入世帯では3,240世帯、加入率約70%(2014年3月末現在)となっております。

(2) 川口学区の歴史と現在

町名の由来については、「川口」は芦田川の河口に位置していたことから、また「多治米」は多くの米が治まることを願って、そして「沖野上」は野上の沖に新しく開かれたことから名付けられたとされています。

川口地区は、かつての芦田川のデルタ地帯に誕生したため、多くの先人達の並々ならぬ努力によって水はけの悪い土地が改良され、米・麦・野菜が豊富に生産される一大穀倉地帯にまで発展してきました。

しかし、今日では都市化の進展と共に農地は激減し、住宅・マンション・スーパー・病院などが建ち並ぶ市内有数の市街地として大きく発展しており、交通の便も良い生活しやすい地域となっています。

(3) 活動推進体制

川口学区では、2006年「川口学区まちづくり推進委員会」を設置し、現在では4部会・20団体で構成しています。そして、各団体は、地域行事の主な担当を受け持ち、推進役として活躍しています。

※ まちづくり推進委員会と部会の組織表 資料1

3. 川口学区の課題

住宅地として大きく発展し人口も増加しているものの、町内会や各種民主団体への加入率が低下しており、コミュニティの希薄化がみられます。

そして、地域的には海拔が-0.2~1.1mと低く平坦地のため、地震時、土地の液状化現象や津波による浸水などが心配であり、避難場所としての高台も無く災害時に不安があります。

また、アンケートでも次の課題について多くのご意見をいただきました。

川口学区の課題（アンケート結果より）

- ア ゴミに関する苦情
- イ 町内会・子ども会への加入促進
- ウ 地震・津波など災害への対策
- エ 魅力あるまちづくり事業の実施
- オ 地域でのコミュニケーションの希薄化

4. まちづくり計画の基本的な考え方

(1) まちづくり計画の趣旨

この計画は、アンケート結果からの成果と課題をふまえ、今後の川口学区のまちづくりの具体的な活動事業を取りまとめたものです。今後のまちづくり活動の指針とするとともに、学区民の幅広い活動の目標にするものです。

(2) 計画の期間

このまちづくり計画は、2014年度（平成26年度）を初年度とし、2023年度（平成35年度）までの10年間とします。

(3) 計画の見直し

実施した活動の成果を適宜的確に評価するなかで、社会情勢や学区民のニーズの変化等により必要に応じて見直しを図り、より実効性のある活動を推進します。

5. まちづくりの目標

「自分たちのまちは，自分たちでつくろう」

【活動方針】

まちづくりの推進にあたっては、「自分たちのまちは，自分たちでつくろう」をスローガンとして学区民のニーズを把握しながら，まちづくり推進委員会に組織された町内会連合会をはじめ，各団体と連携しながら事業を実施します。そして，課題を解決するため，次の3つの活動方針を定め，まちづくりを進めます。

(1) 人々がつどい語り合えるまちづくりを進めます。

現在実施している川口学区民ふれあい祭・とんど祭などの行事に加えて，町内会ごとに居場所づくり・機会づくりが出来るよう取り組みを進めます。

(2) 住んで良かったと実感できるまちづくりを進めます。

災害時の安全の確保，子どもの見守り活動，さらには，防犯等についても取り組み，学区民が安全で安心な生活が営めるようまちづくりを進めます。防犯パトロール・子どもの見守り活動なども，引き続き取り組みます。

(3) 学区民全員参加による協働のまちづくりを進めます。

これまでの行政主導のまちづくりから，地域と行政がお互いの責任と役割を分担しながら地域の特色を生かした学区民主体のまちづくりへの意識改革を図り，実践活動を通して定着化を図ります。

また，活動内容や学区行事が誰にでもわかりやすいように広報活動を行い，一人でも多くの方に参加していただけるよう取り組みます。

6. アンケート用紙 (縮小版)

川口学区まちづくりアンケート

川口学区まちづくり推進委員会

【1 回答者について】※該当する番号に○をしてください。

- 問1 お住まいの町内会はどちらですか。
 1 川口町西一 2 川口町西第二 3 川口町西第三 4 川口町西中央 5 川口西南
 6 川口町中央 7 川口中新 8 多治米町東 9 多治米町中 10 神野上東

- 問2 あなたの年代は、次の内のどれですか。
 1 30歳未満 2 30歳～49歳 3 50歳～64歳
 4 65歳～74歳 5 75歳以上

- 問3 あなたの性別は、次のどれですか。
 1 男性 2 女性

- 問4 あなたの世帯の構成は、次の内のどれですか。(高齢者＝65歳以上)
 1 3世代以上 2 高齢者のみ(高齢者夫婦または高齢者親子)
 3 高齢者の一人暮らし 4 高齢者と成人
 5 成人のみ(高齢者を除く、夫婦等) 6 成人の一人暮らし(高齢者を除く)
 7 親子のみ(子育て世代の親子) 8 その他

【2 学区の全体像について】

※該当する番号に○をしてください。問5以降全ての設問において複数回答が可能です。
 具体的なご意見がありましたら、ご記入ください。

- 問5 川口学区について、住みやすいと思うところはどこですか。
 1 自然環境が良いところ 2 近所づきあいが良いところ
 3 防犯・防災の面で比較的安全なところ 4 道路環境が整備されているところ
 5 買い物など日常生活が便利なお店 6 医療福祉サービスが充実しているところ
 7 学習やスポーツ活動の機会に恵まれているところ 8 その他

具体的に

- 問6 川口学区について、住みにくいと思うところはどこですか。

- 1 自然環境が良くないところ 2 近所づきあいが良くないところ
 3 防犯・防災の面で不安なところ 4 道路環境が整備されていないところ
 5 買い物など日常生活が不便なお店 6 医療福祉サービスが充実していないところ
 7 学習やスポーツ活動の機会に恵まれていないところ 8 その他

具体的に

【3 だれもが安心して安全で快適に暮らせるまちづくり＝安心・安全・環境について】

- 問7 防犯等、暮らしの安全について、どんなことに不安がありますか。
 1 子どもの登下校の安全 2 不審者・ひったくり等の被害
 3 空き家の被害 4 違法な訪問販売や勧誘・振込め詐欺等
 5 交通事故が多い 6 夜道が暗くて怖い
 7 その他

具体的に

- 問8 防災等について、どのような対策をしていますか。
 1 自主防災訓練へ参加している 2 浸水対策、危険箇所を把握している
 3 災害時の避難場所を把握している
 4 災害時の減災対策(家具の転倒防止など)を実施している
 5 家庭用消火器を設置している 6 火災報知機を設置している
 7 「災害時要援護者の避難支援プラン」について理解している
 8 災害時の避難方法について、家族で話し合っている
 9 その他

- 問9 身近な生活環境について、どう思いますか。
 1 近隣に公園があり、十分に活用されている 2 ごみの分別ができています
 3 水辺空間が整備されている 4 地域の景観上の課題がある
 5 その他

具体的に

- 問10 地域の交通事情について、どう思いますか。
 1 バスなどの公共交通機関の利便性が良い
 2 道路や橋梁の危険箇所がある
 3 交通量が多く、安心して通行できない箇所がある
 4 横断歩道や白線、標識などが十分に整備されていない
 5 自動車等の運転ができないので不便である
 6 将来、自動車等が運転できなくなると不便になると思う
 7 運転手のマナーが悪く危険を感じることがある
 8 交通ルールが徹底されていない 9 その他

具体的に

- 問11 地域の水環境について、どう思いますか。
 1 河川や水路の改修が必要な箇所や危険な箇所がある
 2 家庭で節水しているなど、河川や海の水環境保全に取り組んでいる
 3 その他

具体的に

- 問12 自然との共生について、どんな取り組みが必要だと思いますか。
 1 家庭での省エネルギー対策 2 グリーンカーテン運動
 3 公民館等の環境学習講座への参加 4 ごみの分別方法を学ぶ。
 5 再生可能エネルギー(太陽光発電等)の利用 6 その他

具体的に

【4 子どもが健やかに育ち、だれもが健康でいきいきと暮らせるまち＝福祉について】

- 問13 子育て支援について、どんな支援があれば良いと思いますか。
 1 子育てサークルの活動 2 育児相談等の子育て支援活動の充実
 3 地域全体で子どもを見守る体制 4 その他

具体的に

- 問14 高齢者にとって、どんな地域活動があれば良いと思いますか。
 1 ひきこもりがちな高齢者を訪問活動
 2 生きがいづくり講座
 3 気軽に集まって話ができる居場所づくり
 4 高齢者が地域活動に参加する機会づくり
 5 介護保険や介護サービスについての学習や地域ぐるみの支援
 6 認知症についての学習や地域ぐるみの支援
 7 その他

具体的に

- 問15 障がいを持っている人にとって、どうすればより住みよくなりますか。
 1 点字ブロックの上に駐輪しない・優先駐車場に駐車しないなどマナーを守る
 2 障がいを持っている人と持っていない人の交流・ふれあいの場の充実
 3 障がいを持っている人も参加できる行事を増やす
 4 その他

具体的に

- 問16 健康づくりについて、どのようなことが必要だと思いますか。
 1 生活習慣病についての学習する
 2 適度な運動をする
 3 子どもの「食育」や健康な食生活に気をつける
 4 定期的に健康診査を受ける
 5 地域の食文化をもっと知る
 6 その他

具体的に

- 【5 多様に学び、文化をはぐくむまち＝教育・文化について】
- 問17 放課後の子どもの居場所づくりについて、どんな活動があれば良いと思いますか。
 1 青空教室(放課後児童クラブ)を利用する
 2 公園を子どもが安全に遊べるような場として活用する
 3 集会所などを活用し、地域で子どもを見守れるような居場所を作る
 4 その他

具体的に

- 問18 公民館活動について、あてはまるものを選んでください。
 1 公民館にどのようなサークルがあるか知っている
 2 公民館の講座に参加したことがある
 3 公民館だよりを読んでいる
 4 公民館が活用されていると思う

- 問19 地域の文化活動について、あてはまるものを選んでください。
 1 学区の文化祭に参加したことがある
 2 郷土資料館を利用したことがある
 3 地域の歴史文化の調査や資料収集が必要であると思う
 4 地域の文化財が保存、活用されていると思う

- 問20 スポーツ、レクリエーション活動について、どんな活動があれば参加したいか
 ご記入ください。

- 【6 産業の力みなぎる活力にぎわいのあるまち＝活力・交流について】
- 問21 「福山らしさ」について、あてはまるものを選んでください。
 1 家庭で「ばら」を栽培している
 2 地域で「ばら」の育成に取り組んでいる
 3 「福山知っとる検定」を知っている

- 問22 「川口らしさ」について、あてはまるものを選んでください。
 1 「川口ねぶか」と言われたほど、ネギの産地であったことを知っている
 2 川口学区まちづくり推進委員会の行事(ふれあい祭など)に参加したことがある
 3 川口学区で実施している「ノーマーカーデー」運動を知っている

- 問23 国際化について、どう思われますか。
 1 外国人市民等とトラブルになることがある
 2 外国人市民等に地域の情報が周知されている
 3 外国人市民等が町内会に加入している
 4 外国人市民等と意見交換をする機会がある

具体的に

- 【7 市民とともにつくる自立したまち＝協働のまちづくりについて】
- 問24 協働のまちづくりについて、どう思われますか。
 1 地域でできることは地域で主体的に取り組むべきで、何らかの形で協力したい
 2 まちづくりは行政が行うべきもので、市財政が困窮していても行政ができる範囲で行い、市民が主体になることはない
 3 まちづくりは、一部の役員ややる気のある人達だけでやればよい
 4 町内会等から要請があれば、地域のためにできることは協力したい
 5 学区内の活動だけでなく、学区を越えた活動も必要である

具体的に

- 問25 差別や偏見のない、誰もが住みよい学区にするためには何が必要だと思いますか。
 1 ささまざまな人権問題の講演会などの開催
 2 差別の不当性を考えさせるチラシや広報誌の配布
 3 町内会単位でも話せる雰囲気学習の継続
 4 その他

具体的に

- 問26 学区のまちづくりについて
 川口学区まちづくり推進事業について、意見や提案があればご記入ください。

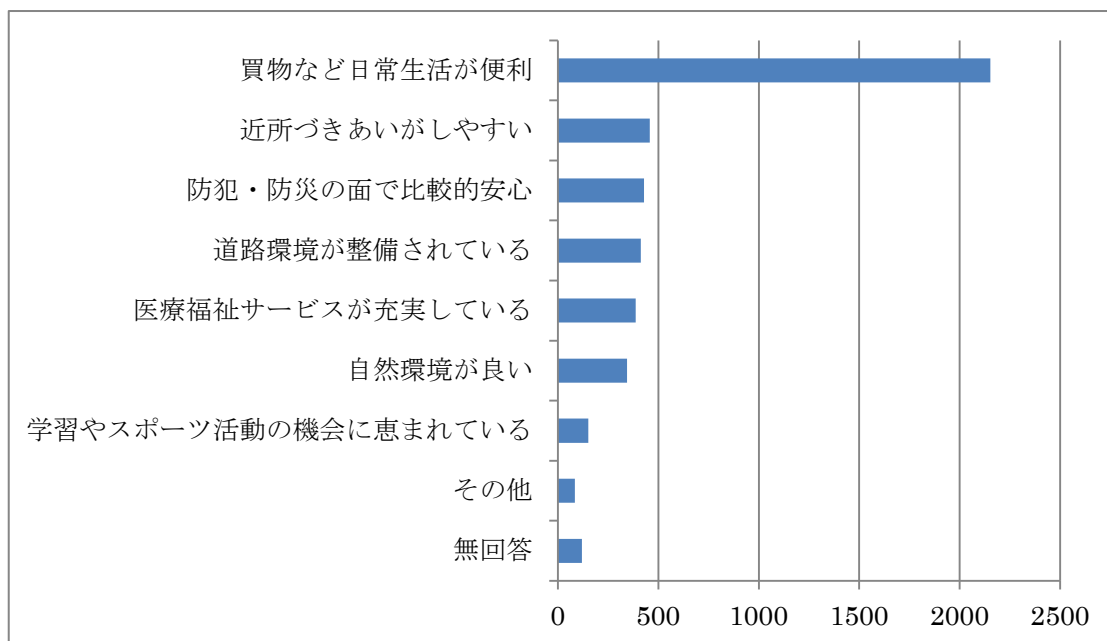
アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

7. アンケート結果の概要（抜粋）

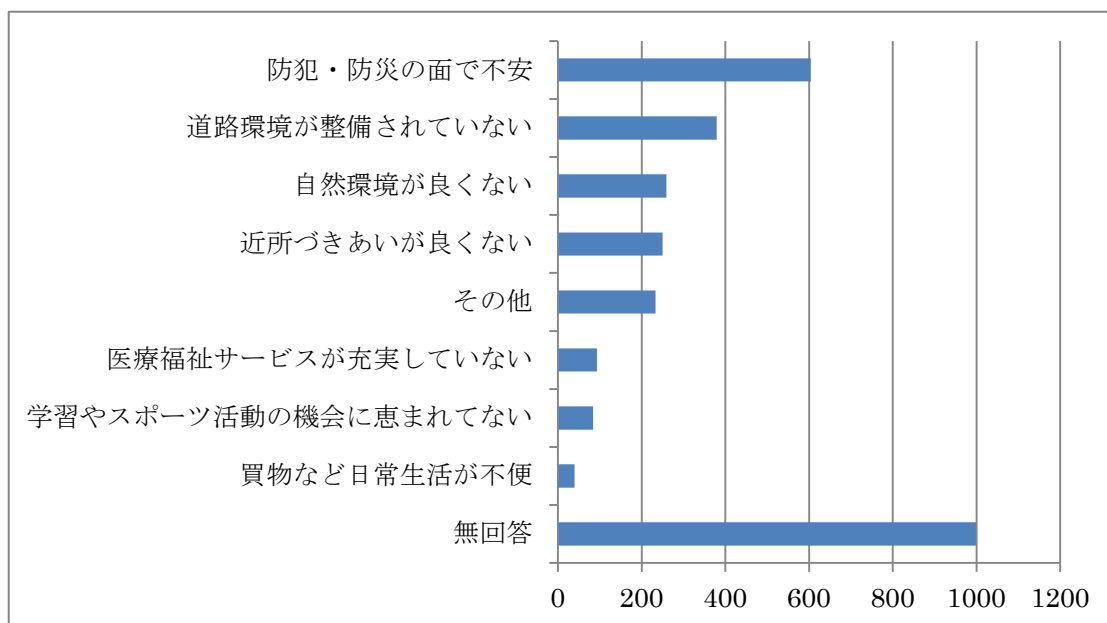
川口学区まちづくりアンケート回収状況

配布数	2,987	回収数	2,390	回収率	80.01%
-----	-------	-----	-------	-----	--------

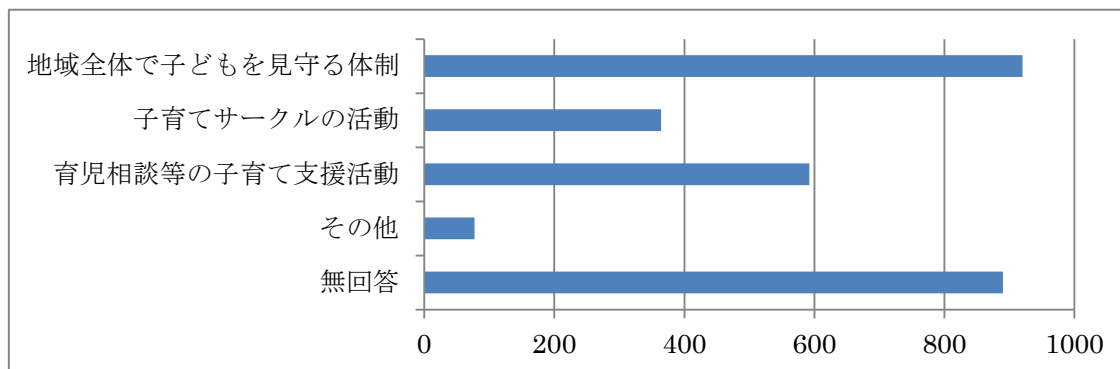
問5 あなたの地域が住みやすいと思うことは何ですか（複数回答可）



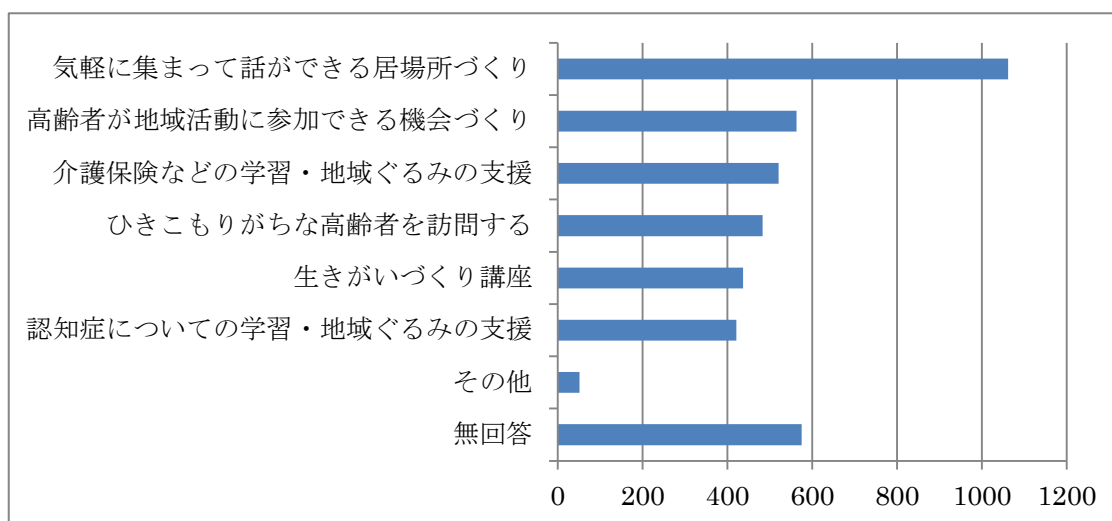
問6 あなたの地域で住みにくいと思うことは何ですか（複数回答可）



問 1 3 子育て支援について、必要な支援は何ですか（複数回答可）



問 1 4 高齢者にとってどんな地域活動があれば良いですか（複数回答可）



問 2 6 学区のまちづくりについて、ご意見をください。

- ・ 海拔の低い地域なので水害の学習や対策に積極的に取り組み、災害に強いまちづくりをしてほしい。
- ・ 災害時の安全な避難場所が少ない。確保が大切。町が都会化することで、住民同士が疎遠になりつつある。相互に親しくコミュニケーションが図れるまちづくりが大切と思う。
- ・ 子ども会に入っている家庭が少なすぎると思います。抜本的に入会方法を考えないし、衰退の一途です。学校も巻き込んで入会の姿勢をしていかないと終わってしまいます。
- ・ 犬の糞・ごみの分別の強化
- ・ 車はせめて街角はスピードを落とし、歩く人・自転車の人を大切に。家々が多いところだけに。きっちりルールを守りながら助け合う。ゆずりあう心をもって車の人も乗って欲しい。
- ・ 子ども達が安全に遊べるような公園・居場所がほしい。
- ・ 自由に子ども、高齢者と一緒に話ができるコミュニティ型、参加型の何か（定期的）があれば、いいなと思います。
- ・ 拡大活動が弱いと思う。広報活動や対人関係での声かけなど積極的にする。

8. 川口学区まちづくり計画

項目	課題	事業	期間			役割		
			短期	中期	長期	学区	行政	
環境	ごみ出しルールの徹底	分別学習 ・出前講座（研修会）開催 ・分別ポスターの配布 ・ゴミ処理施設見学	●				●	●
	他地区からの持ち込みゴミ	ゴミステーションの管理・運営 ・ネット等の対策 ・啓発ポスターを掲示 ・ステーション管理の徹底	●				●	●
	水路等へのゴミのポイ捨て	ゴミ不法投棄防止 ・啓発看板の設置	●				●	
	水路が汚い	用水路の改修 ・用水路の管理 ・水路勾配の改修	→	●			●	●
	ペットの糞尿	ペット糞尿対策 ・啓発看板の設置 ・ペット糞尿の処理等清掃活動	●				●	●
教育	地域の歴史の伝承	文化の伝承		→		●	●	●
	コミュニケーション不足	あいさつ運動	●				●	
	子ども会への加入促進	「子ども会の現状を考える会」の設立 新 ・親同士の関わり，世代間交流 ・子ども会の必要性や活動内容の周知等	●				●	
ふれあい行事 ・町内会と子どもとのふれあい行事		●				●		
安心・安全	交通安全の確保・啓発	交通安全教室 ・講習会の開催，啓発運動 ・自転車の利用促進等 ・道路環境の整備	●				●	●
		警察へパトロール・取締強化依頼		→		●		●
	津波・地震対策 大雨時の浸水対策 避難所・避難方法の確保	自主防災 ・町内会単位や学区全体での避難訓練 ・イベント時の防災コーナーでの啓発 ・避難所の再認識 ・3階建以上の建物管理者への避難場所協力依頼	●				●	●
	防災マップの作成・配布 新	●				●	●	
福祉	大人と子どもとの活動機会の確保	多世代間交流の場作り	●				●	
	高齢者の引きこもり防止	高齢者支援事業		→		●	●	
	振り込め詐欺・訪問販売	消費者啓発 ・特殊詐欺等への対応・啓発	●				●	
	障がいがある人の行事参加促進	あいさつ運動	●				●	
		道路の段差改修 ・まち歩きによる危険箇所把握		→		●	●	●
健康づくり	健康推進事業 ・ウォーキング講習会 ・ラジオ体操 ・運動推進員との連携	●				●	●	

※新 …新規事業

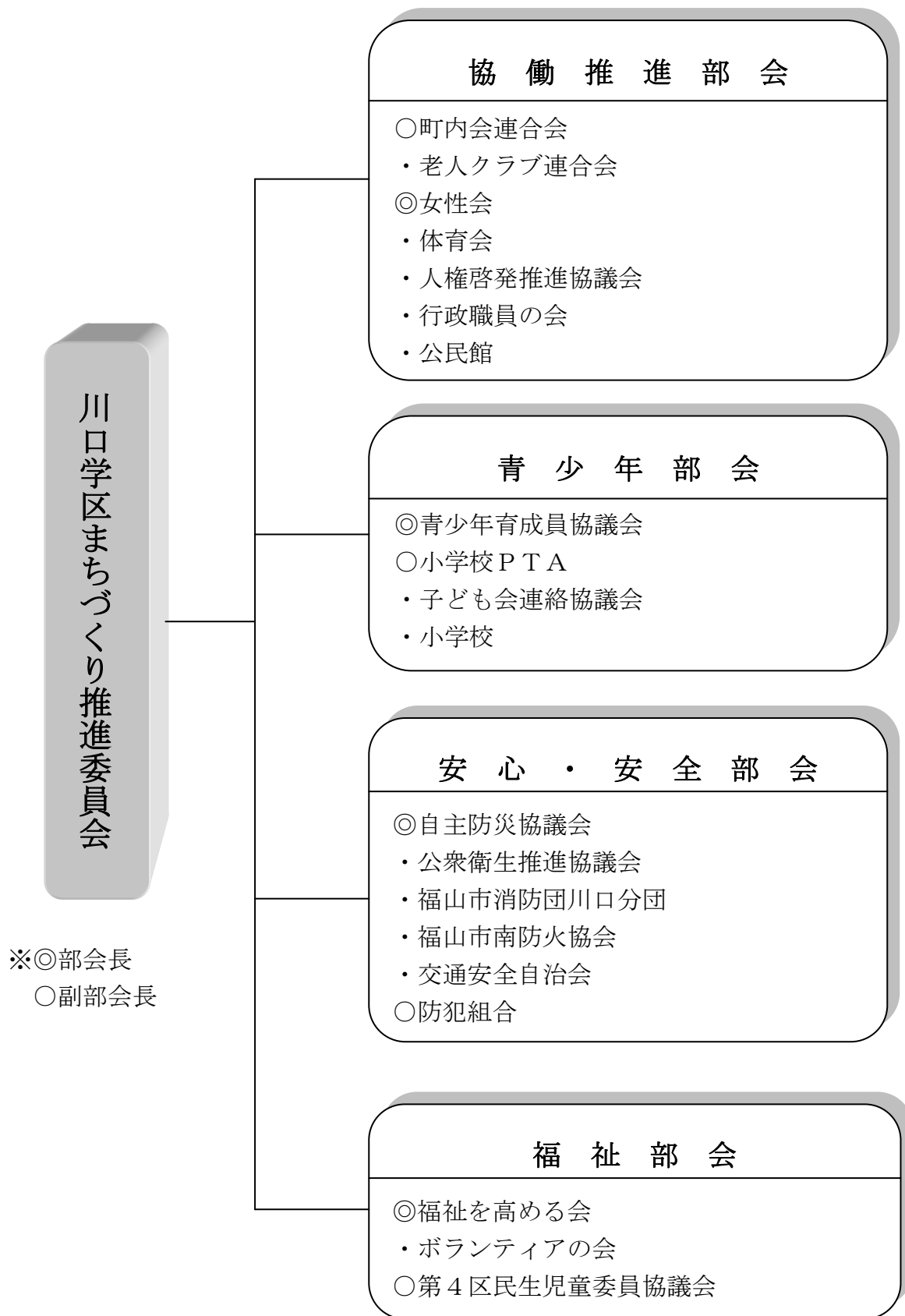
※期間：取組開始時期が短期（1～3年）

取組開始時期が中期（3～5年）

取組開始時期が長期（5年以上及び継続）

※役割：学区と行政に●印…協働で実施

資料1 川口学区まちづくり推進委員会組織図



資料2

まちづくり部会開催状況

※会場はすべて川口公民館 1

9:30~

月	日	曜	部 会 名	月	日	曜	部 会 名
6	16	月	まちづくり推進委員会	8	18	月	第3回 青少年部会
	24	火	第1回 協働推進部会		18	月	第4回 福祉部会
	30	月	第1回 福祉部会		19	火	第3回 協働推進部会
7	3	木	第1回 安心・安全部会		21	木	第3回 安心・安全部会
	7	月	第1回 青少年部会	22	金	まちづくり推進委員会役員会	
	14	月	第2回 福祉部会	9	16	火	第4回 青少年部会
	24	木	第2回 安心・安全部会		25	木	第1回 役員部会長・副部会長会
	28	月	第3回 福祉部会	11	4	火	第2回 役員部会長・副部会長会
	29	火	第2回 協働推進部会		18	火	第3回 役員部会長・副部会長会
	31	木	第2回 青少年部会		26	水	まちづくり推進委員会

資料3

部会名簿

◎…部会長 ○…副部会長

	団体・機関	名 前		団体・機関	名 前
協働推進部会	町内会連合会	○三村 則夫	安心・安全部会	自主防災協議会	◎児玉 和彦
	老人クラブ連合会	三村 幸治		公衆衛生推進協議会	小林 哲仁
	女性会	◎三島 芳江		福山市消防団(川口分団)	田口 誠司
	体育会	樋口 郁雄		福山市南防火協会川口支部	井藤 康正
	人権啓発推進協議会	桑田 順子		交通安全自治会	大下 征治
	行政職員の間	太田 雅士		防犯組合	○新谷 盛登
	公民館	三谷 和博		福祉部会	福祉を高める会
青少年部会	青少年育成員協議会	◎福井 一拓			羽田 昇平
		高蓋 陸榮	ボランティアの会		能宗 誠志
	川口小学校 PTA	○品川いくみ			岡本佐世子
		高橋 正尚	第4区民生児童委員協議会		○佐藤 裕幸
	子ども会連絡協議会	川角 寛之			松井 菊江
		岩部 昌子	町内会連合会		ト部 勉
	川口小学校	池田 正道			
町内会連合会	岡田日出巳				

まちづくり委員長…河相 喜久男

まちづくり副委員長…渡邊 幸隆・三島 芳江

事務局…岡田 敬造・大村 秀樹

事務局補助…檀上 美江子・ト部 正江

記録…行政職員の間

まちづくり推進事業活動写真 - 2



ふれあいグラウンドゴルフ大会



脱温暖化出前講座



ふれあい清掃



世代間交流絵画教室



高齢者ふれあい広場



自主防災訓練



冬至のかぼちゃ汁



世代間交流ふれあい行事

活力のある地域をめざしましょう

伝統ある川口地域の特産物



発行 川口学区まちづくり推進委員会

2015年（平成27年）1月

画 表紙：河相 喜久男 裏表紙：渡邊 智津恵